# スポーツ総合演習

スポーツ健康科学科の授業は一般教科に加えて 3 年間で計 25 単位の専門科目の授業があります。

専門科目では講義・演習系の授業は「スポーツ概論」と「スポーツ総合演習」、実技系の授業は部活動と連動した「スポーツⅠ（陸上・水泳）、スポーツⅡ（野球・バドミントン）、スポーツⅢ（柔道・フェンシング）、スポーツⅤ（野外活動、スポーツⅥ(体つくり運動)を履修しています。

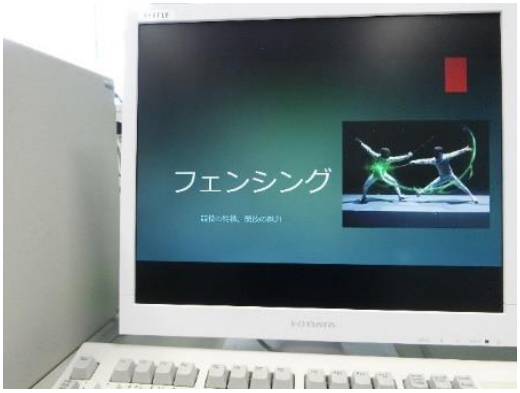
スポーツ総合演習では 1 年生は「コンピューターの基本操作」（ワード、エクセル、パワーポイント)、「Dartfish（動作解析ソフト）を用いた動作分析」、2 年生は「バイオメカニクス」、「統計解析」等を行います。

今回の 1 年生の授業は「自分についてプレゼンテーションしよう！」ということで、パワ-ポイントを使用した授業でした。中学校で既にパワーポイントの実習をしている学校も多いようですが、プレゼンテーションはパワーポイントを駆使する能力だけではなく、テーマ設定、見せ方、話し方（声の強弱、明瞭さ)、時間配分の調整など様々な力を動員しなければいけません。

大学入試などにも学力テストだけではなく小論文、プレゼンテーション、さらには集団面接でディスカッションを行う等、様々な力を試される大学もあります。

今回はプレゼンテーションの初歩ですが、テーマを自分の部活動に設定する生徒もあれば、部活動には関係ない自分の興味のあることについて、心に残ったことについて等、様々なテーマでした。制限時間は 2 分と短いのですが、この 2 分間で自分は何を伝えたいのか？社会の中でも試される能力です。また、自分が発信するだけではなく、他人の意見を聴き取って受け入れる力も非常に大切になってきます。

・バックハンド
・日本式
・韓国式


フェンシング

この競技の魅力
•8つの種目をする、この合計得点で勝敗が決まる
•2日間かけて行うのでとてもハード